

世代をつなぐ鈴鹿川流域の取り組み



魚と子どものネットワーク

URL <http://sakanatokodomo.web.fc2.com/>



魚と子どものネットワークは魚が棲める水環境を保全し、それを次世代に伝えていくことを目的として2008年に設立されました。水辺に魚が泳ぎ、子どもたちがイキイキと暮らせる環境は、自然環境としても、社会環境としても素晴らしいものではないでしょうか。このビジョンのもと、水辺の環境保全、環境教育、コーディネーター(つなぎ役)に関する活動を行っています。

環境保全や生物多様性の重要性が叫ばれる昨今でも、淡水魚の生息地は年々減少し、多くの種が絶滅の危機に瀕しています。身近な水辺も少なくなり、子どもたちが自然の中で遊ぶ姿もほとんど見られなくなりました。

そこで、当会は子どもが自然に触れる機会を増やすとともに、大人も子どもも一緒になって水辺の保全を進めていく枠組みとして、2019年に親子クラブ「魚と子どもKidsクラブ」を設立し、「鈴鹿川探検隊」としての取り組みを進めています。流域の上流から下流、周辺のため池や水路などで、魚つかみを中心とした自然観察を行います。五感で自然を感じ、そこから流域や生態系、SDGsなどへ学びの視野を広げ、発信する役割を担っています。

取り組みを進める中で、行政や大学、市民団体など、活動に関わる仲間も増えてきました。また、経験を積んだ中学生・高校生がスタッフや講師となって活躍しています。これからも流域で取り組みの輪を広げると同時に、世代をつなぐ役割を担うことができればと思います。



生き物解説を行う魚と子どもKidsクラブの中高生



夢中で生き物を観察する参加者



鈴鹿川探検隊・中流編&里山塾・鈴鹿川探検



企業と連携した淡水魚の保全活動と環境教育 ~株式会社豊田自動織機さんとの取り組み~